

# 【実行プロセス群】

実行プロセス群について。PMBOK 6には、文字通りの「作業を実行するプロセス」はひとつもありません。なぜなら、PMBOKは、プロジェクト・マネジャーとして、どうやってプロジェクトを「管理」したら良いか、について記述されたものだから。

PMであるあなたの仕事は「マネジメント」です。個別の作業を行うために投入されるリソースではありません。



4.3 プロジェクト作業の指揮・マネジメント

4.4 プロジェクト知識のマネジメント

「プロジェクト作業の指揮・マネジメント」「プロジェクト知識のマネジメント」の2つが実行プロセス群の中心となるプロセス

プロジェクトの目的を達成するために、「組織のプロセス資産」「教訓」などの、既存の知識を活用し、さらに組織として、新たな知識を創造するプロセス。

PMBOK 第6版で初登場！ ということは、なんらかの形で出題されると見て間違いない

品質

8.2 品質のマネジメント

なにを成果物として届けるべきか、品質はどうあるべきかを明確にするのが「品質の計画」「品質のマネジメント」は、その計画に沿って実行した結果として得られる成果物の品質を管理するためのプロセス

品質強化の為に、追加の開発要員を手当てしなければならないことは、良くある

資源の獲得が計画プロセスに無い理由はなぜ？  
資源の獲得には、資金が密接にかかわってくるから。具体的な費用がどのくらい必要になるかは、実際のプロジェクトの実行段階にならないと詳細は確定できない。  
なので資源の獲得のプロセスは、ぎりぎり最新の情報でアップデートされる

資源

9.3 資源の獲得

9.4 チームの育成

9.5 チームのマネジメント

実行プロセス群の中では最も重要なプロセスの一つ  
(例) 新しいメンバーの採用、材料の購入、設備の購入・・・  
実際の「作業」はメンバーや、資源が無くてははじまらない。遅れた時にも追加のリソースが必要になることもある。なので、実行プロセスに配置されている

「チームの育成」とはプロジェクトを実行する人材を集め育てること

プロジェクト・マネジャーは日々、チームの「運営」に忙殺される  
(例)  
Aさんが離職・・・  
Bさんはインフルエンザで休み  
Cさんはテスト技術が低くてチームの足を引っ張ってる・・・

「チームのマネジメント」は集めてきた人材をチームとして協働できるようにすること

